

サポート会員養成講習会

今年度のサポート会員養成講習会のご案内です。
ファミリー会員さんから両方会員さんへ区分変更をご希望の方。また、ステップアップ講習として、受けてみたい科目だけのご参加もできます。

サポート会員、両方会員になるためには、3 日間の講習が必須となります。

ご都合がつかなかったお日にちについては、6 月、11 月どちらかで受講ください。

☆ 日 程 ☆

1 回目

6月11日 (木)	・事業を円滑に進めるために ・保育の心得	9:40～正午
6月16日 (火)	・身体の発育と病気 ・小児看護の基礎知識	9:00～正午
6月26日 (金)	・普通救命救急Ⅲ	9:00～正午

2 回目

11月9日 (月)	・事業を円滑に進めるために ・保育の心得	9:40～正午
11月19日 (木)	・身体の発育と病気 ・小児看護の基礎知識	9:00～正午
11月26日 (木)	・普通救命救急Ⅲ	9:00～正午

＊ ＊ ファミリー会員さんで1週間に1日でも、1～2時間でもお手伝いできる方、大歓迎です。ぜひ、両方会員としてご登録をお願いしたいです。

＊ ＊ サポート会員・両方会員さんでご登録後、5年以内に普通救命救急を受講されていない方は、今年度、必ず受講ください。





センターからのお願い

☆ファミリー会員さんはサポート会員さんに活動依頼したら必ずセンターにお知らせください。(メールやショートメールでも構いません)連絡のない活動中に万が一ケガなどをした場合、保険が適用されないことがあります。(サポート会員さんにもご迷惑をかけてしまいます)

☆転居された方はセンターまで必ずお知らせください。センターからの郵便物が転居不明で届かず、電話やメールでも連絡がつかない場合は退会とさせていただきます。

☆サポート・両方会員さんはサポートしていただく上で普通救命救急は5年に一度の受講が必須となりました。未受講の方や対象の方は講習会などで受講をお願いいたします。

☆センター開所時間内でもアドバイザーが不在の場合があります。ご了承ください。



朝霞市ファミリー・サポート・センター

〒351-0011

朝霞市本町 1-7-3 朝霞市保健センター1 階

電話：048-483-4501

携帯：080-9391-1558

Fax：048-466-7522

Mail：famisapo@city.asaka.lg.jp



ファミサポKUN通信

Vol. 68. 2026. 05



こども部こども家庭課（こども家庭センター）
課長 松永 水緒

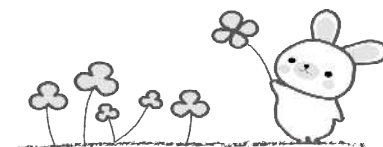
本年4月からこども家庭課の課長となりました松永と申します。よろしくお願いいたします。

令和8年度は、市の組織改編により、福祉部とこども・健康部を、福祉部、健康部、こども部の3部に再編し、こども家庭センターはこども家庭課としてスタートしました。

また、令和8年度から本市のまちづくりの基本指針となる第6次朝霞市総合計画が開始され、将来像「だれもが誇れる 暮らしつづけたいまち朝霞」の実現に向け、様々な施策に取り組んでおります。

共働き世代の増加や核家族化が進む中、ファミサポは「ライフスタイルに応じた子育て支援の充実」に資する取組として、大きな役割を果たしており、日頃からファミサポの活動にご協力をいただいている皆様に、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。

今後も、皆様が安心して活動していただけるよう、職員一同、精一杯支援いたしますので、会員の皆様におかれましては、引き続き、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。



・ステップアップ講習会報告・

3月5日(木)に、元淑徳大学短期大学部こども学科助教の橋本聡子さんを講師にお迎えして、

『♪お家でできる音遊び♪』

～身近な音に耳を澄ませよう～』

をテーマにステップアップ講習会を開催しました。

今回は身近な素材の牛乳パックと輪ゴムで作るギターや、小さなヨーグルトドリンクの空き容器にカラフルなお米を入れたマラカスを作り、音を鳴らして楽しみました。ママとお子さんとペアで参加してくださる会員さんもいらっしゃり、賑やかで和やかな雰囲気の中、会員さん達とお話をしながら楽しく交流することができました。

最後は「思い出のアルバム」を皆さんと一緒に歌いながら、懐かしい気持ちがよみがえり、心がほんのり温くなりました。

今後もこのような講習会を開催させていただきますので、皆さまもぜひご参加下さい。



ーヤングケアラーをご存じですか？ー

もし、身近にヤングケアラーかもしれないお子さんを見かけましたら、声をかけていただいたり、相談窓口をご案内していただければ幸いです。

また、対応等でご心配なことがありましたら、センター又はこども家庭課へご相談ください。



ほっこりする活動のご紹介です・・・☺

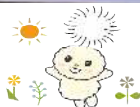
『週2回支援教室への送迎』

初日、「ママと一緒にがいい」と不安な様子でしたが、回を重ねるに連れ車内での会話が增えました。朝、開口一番お気に入りのグッズを見せてくれたり、帰るときにはハイタッチ。最終日に我が家の車の絵を描いてプレゼントしてくれました。楽しい3ヶ月でした。 サポート会員 Yさん(根岸台在住)

『心の支えでした』

本当の家族のように優しくしてくださった Y さんご夫婦、息子は会うのを毎回楽しみにしていました。最初は不安もありましたが、息子の楽しくしている姿を見てみると、私は Y さんご夫婦が心の支えとなりました。本当にありがとうございました。

ファミリー会員 Hさん(根岸台在住)



2025 年度 活 動 件 数

1	保育所・幼稚園の登園前の預かり	107
2	保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	402
3	保育所・幼稚園の送り	602
4	保育所・幼稚園の迎え	1130
5	放課後児童クラブの迎え	49
6	放課後児童クラブの帰宅後の預かり	47
7	学校のお迎え	35
8	学校の帰宅後の預かり	86
9	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	15
10	保護者等の外出の場合の援助	587
11	子供の病気時の援助	0
12	子供の習い事等の場合の援助	588
13	保育所・学校等休み時の援助	49
14	保育所等施設入所前の援助	20
15	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	202
16	保護者等の求職活動中の援助	0
17	保護者等の資格所得の場合の援助	5
18	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0
19	病院、健診等の付き添いの援助	3
20	学校登校前の預かり	26
21	学校の送り	28
22	放課後児童クラブ登校前の預かり	2
23	放課後児童クラブの送り	36
24	その他	1759
25	2ヶ月未満のお子さんの育児援助	14
	合 計	5792 件

